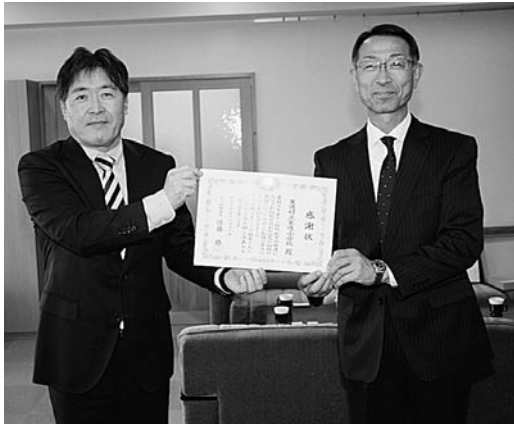


### 租税教育の推進に尽力され感謝状贈呈



写真左側から四戸東通小学校長、佐藤むつ税務署長

11月13日(火)東通小学校において、むつ税務署(佐藤修署長)から東通小学校へ租税教育の推進に積極的に取り組んでいる功績に対して、感謝の意を表するため、平成30年度「租税教育推進校等表彰制度」に基づき、感謝状の贈呈が行われました。

東通小学校では、租税教室(税金教室という名称の出前授業)を連年開催しており、また青森県納税貯蓄組合連合会主催「税に関する作品募集事業」に毎年多数の作品を出展しています。引き続き、租税教育の積極的な推進に期待いたします。

※「租税教育推進校等表彰制度」とは国税庁で、平成3年度から設けた制度で、租税教育の一層の推進のため、児童・生徒に対する租税教育の推進及び租税教育推進のための基盤整備等について、特に功績のあった学校、教育委員会及び関係民間団体等に対して感謝状を贈呈するもの。

### 子どもたちの教育のために図書寄贈

～東部郵便局局長会 下北北部会～



12月7日(金)、東部郵便局局長会下北北部会(石戸佐井郵便局長)から、東通小・中学校に図書寄贈がありました。

同会では毎年、公益事業の一環として、下北郡内の1町3村に寄贈を続けており、今回は教育政策を推進している村のためにと、図書を寄贈いただきました。

今回の図書は、未来を担う子どもたちの健全な心をはぐくむために活用させていただき

### 東通牛を大いにPR!

～「うまい森青いもりフェア」～

12月8日(土)、9日(日)の2日間にわたり、青森市の青森県観光物産館アスパムにおいて「うまい森青いもりフェア」が行われ、東通村も出展しました。開催初日のオープニングセレモニーには越善村長も出席し、各市町村のキャラクター達も見守る中、華々しくイベントが幕を開けました。

今回は下北と奥津軽の冬の味覚大集合と称し、各市町村が自慢の特産品を持ち寄り販売しました。また、今年8月に登場した「かんだちくん」もオープニングからキレのある動きとパフォーマンスで、来場者や他のキャラクターも一目置くほどのPRぶりを発揮し、会場を沸かせました。その模様は多くのSNSで取り上げられるなど、「かんだちくん」の知名度アップが期待されます。一方、東通村のブースでは、越善村長も自慢の東通牛のトップセールスを行い、昨年に続き2回目となる東通牛の精肉販売は、待ち望んでいた青森市内の多くのお客様で賑わっていました。



PRに大活躍の「かんだちくん」



東通牛をおすすめする越善村長



オープニングでテープカットする越善村長